



エンジン 顔 律 重 ～まわりを照らせ！～

東海市立名和中学校
第1学年学年通信
令和4年2月1日

2月の予定

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1 (火) 月曜時間割 | 15 (火) 水曜時間割 |
| 4 (金) B日課 | 16 (水) まとめテスト4 (～18日) |
| 7 (月) 後期生徒総会 | 21 (月) B日課 |
| 9 (水) テスト週間開始 | 25 (金) 3年生を送る会 |
| 10 (木) 金曜時間割 | 28 (月) 卒業式歌練習 |
- * 予定は変更になることもあります。

まとめテスト4

16日 ①英語②理科③技家

17日 ①数学②国語③保体

18日 ①音楽②社会③学活

学力も大事ですが、それ以上に、計画し実行し苦手を無くして当日に結果を出すという一連の「学習力」を高めてもらいたいと思っています。日常にはスマホやテレビなど誘惑がいっぱいです。ぜひご家庭の方でも、お子さまが周りのことに気をとられることなく勉強に集中できる環境作りのご協力をお願いします。

情報モラルについて学びました

株式会社フューチャーインの方にお願いいただき、ICT 端末を使用する上での注意を、昨今問題となっている SNS での誹謗中傷問題や肖像権に注目をして学びました。知らなかったでは済まされない知識もあり、私たち大人も大変勉強になりました。生徒たちには、便利な機器だからこそ、モラルを知って正しく役に立つ ICT スキルを身につけていって欲しいと思っています。ご家庭の方でも、ぜひスマホやタブレット、ゲーム機器の、使い方やルールについて見直す機会としてください。

情報モラル授業

ネットでの誹謗中傷

株式会社フューチャーイン ICT支援員 柴田 雅巳

甘く見られがちなインターネット

インターネットは多くの人が見ている
インターネットは匿名でもだれかわかる
情報開示請求が行われる

誹謗中傷を行うリスク

相手が3年以上に訴えれば裁判になる可能性がある
インターネットでも、自分の発言には責任を持つ

肖像権

自分の姿を勝手に撮影されたり、撮影した写真や動画を無断で公開されたりしない
写真を撮ってもいいか確認しよう！

実際にあった事例

Aは歩道を歩いていたBを無断で撮影し、顔や服装など個人が判別できる状態でインターネットサイトに公開した。Bからの訴えによりインターネットサイトから写真は削除されたが、第三者により写真が拡散、誹謗中傷が相次いだ。⇒裁判の結果、無断で撮影・インターネットに公開したAに対し、肖像権の侵害などで35万円の支払いを命じた。

まとめ

- 勝手に撮影せず、必ず許可をとる
- 写っている本人に使ってもいいか確認する
- 使用目的を伝える
- 特にインターネットなど不特定多数の人が見る場所に使う場合はそのことを伝えておく

2月の口座振替について

7日(月)までに口座へのお金の確認をお願いいたします。

集金額：14,070円 振替日：2月8日(火)

内訳	給食費	9,570円
	修学旅行積立金	3,500円
	学年費	1,000円

情報モラル 生徒の感想 (抜粋)

(生徒原文)

- 今回、情報モラル教室を受けて、いろいろなインターネットトラブルがあるのかがわかったし、これから写真や動画を送るときにはその人にしっかりと許可をとろうと思いました。
- まだスマホを持ってないから、誹謗中傷にはならないかもしれないけど、肖像権については私の友達と写真を撮るときは、使ってもいい写真だったら「いいよ。」って言って、使われたくない写真だったら「インターネットにはのせないでね。」って言おうと思いました。
- SNSの世界ではいつ自分が被害者になるか、加害者になるかわからないので、いろんな人の立場を考えて、SNSを使うようにしたい。
- インターネットで書き込みをするときは誹謗中傷をしない、肖像権を守って映っている人に許可を取って使用をしたいと思いました。
- 1つの投稿で世界に広がって、誹謗中傷もされて無断投稿された方はすごい辛い思いをするから匿名だからと言って何でも書いてはいけないなと改めて感じました。投稿するときには許可や顔などを隠したり、モザイクをかけるのかなど詳しく聞いてから楽しく投稿したいと思った。
- インターネットで誹謗中傷を受けている人が多いと思った。自分が未成年だからって甘く見ている時もあるから自分をもっと強くしていきたい。よく勝手に写真をあげている人を見るから、そういう人たちを注意していきたいと思った。
- 誰かに誹謗中傷をするくらいなら自分のためになることをした方がよいと思いました
- いつも何気なく見たり、コメントを書いているけど、もしかしたらその投稿者や、写っている人は傷ついているかもしれないから人それぞれ価値観があることをしっかりと理解して、考えてからコメントをしたりしようと思いました。
- 一言悪口を書き込んだだけで身元の特定がされてしまうなんてびっくりしました。自分も友達も写真を撮るときには許可をしっかりと取りたいと思います。
- Twitter等で投稿する際には、全世界に公開される事を考えて投稿したいと思います。
- もし自分が誹謗中傷にあったとしたら、怒って自分も悪口や暴言で返すのではなく、講演でもあったように、大人や警察に相談したりするなどの方法をとりたいと思った。
- 片手でやったことがこんなにも重い犯罪になってしまうのは 怖いと思いました。
- 無断で友達の写真などを投稿したり、誹謗中傷をしたりすることの悪さがよくわかりました。いままで軽くみていたけど、軽いことではないんだなってよくわかりました。
- 誹謗中傷はうげたくないです。勝手に人の写真をあげないようにしたいです。
- 肖像権でも実際に中学生でも罪に問われた事例があったりしてもう 13 歳だから責任能力があるし軽に動画を投稿してはいけないなど気を付けなければいけないと思いました。

